

# R241(音更大通)通信

## より利用しやすく安全な道に

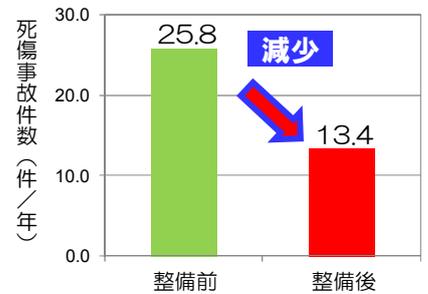
このニュースレターは、「国道241号(音更大通)に係る交通課題検討のための懇談会」の検討内容を町民の皆様にお知らせするものです。

### 第9回懇談会

平成28年11月28日に第9回懇談会を開催しました。第8回懇談会(平成27年4月21日)に議論した音更大通の「安全性・円滑性の阻害要因を解消する今後の対応策」を踏まえ、その後の検討内容および今後の予定について報告し、意見交換を行いました。



【中央ゼブラゾーン等の整備前後の死傷事故発生状況の変化】  
(新通20丁目~木野1丁目交差点間)



## 音更大通の最近の交通状況

- 音更大通周辺の道路ネットワークの拡充が確実に進むとともに、平成24年10月に整備された中央ゼブラゾーンなどの通行区分の明確化や交差点部の車線運用変更により、音更大通の交通事故は年々減少しています。
- しかしながら、木野3丁目交差点を中心とした通勤・通学時間帯の混雑や、混雑する区間での追突事故は他の事故と比べてあまり減っていない新たな対策の必要性を確認しました。



## 音更大通の整備~平成27年度に1丁目から6丁目区間が事業化

【更なる安全性向上と円滑性改善に向けた対策】

【対策イメージ】

対策メニュー	対策のねらい
すべり止め舗装	⇒ 発進・停止時の制動性能の向上
カラー舗装	⇒ 交差点部の明確化・注意喚起
路面標示(追突注意)設置	⇒ 注意喚起
右折レーン、付加車線設置	⇒ 回避スペース確保、交通処理能力確保

電線類の地中化(無電柱化)も同時に行います。

音更町の顔とも言える音更大通を、地震等の災害に強く、安全で快適な通行空間の確保のほか、都市景観の向上に期待

【対策イメージ】



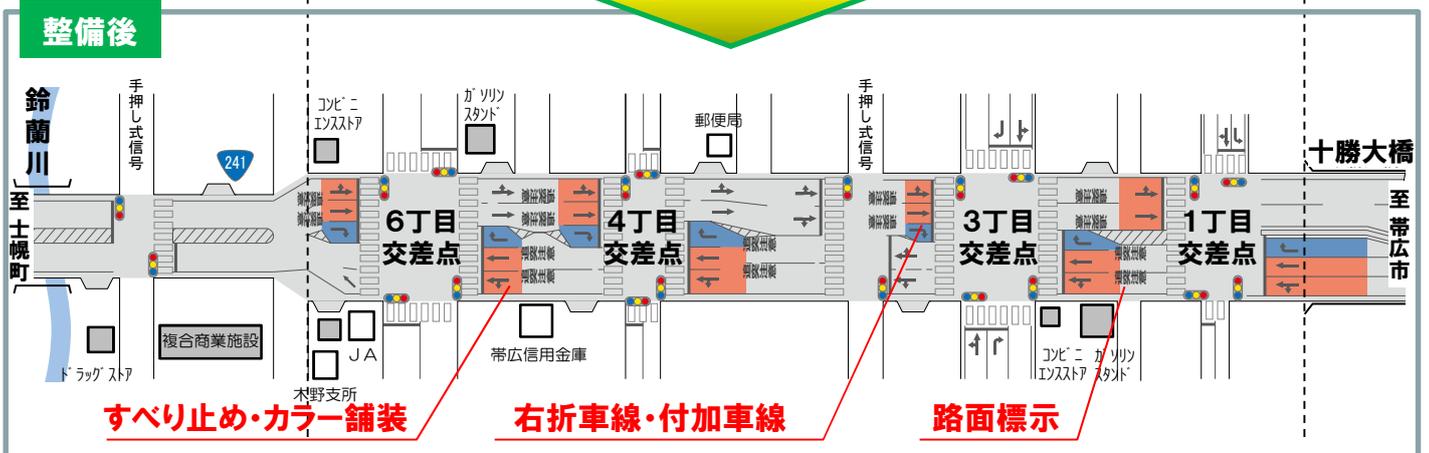
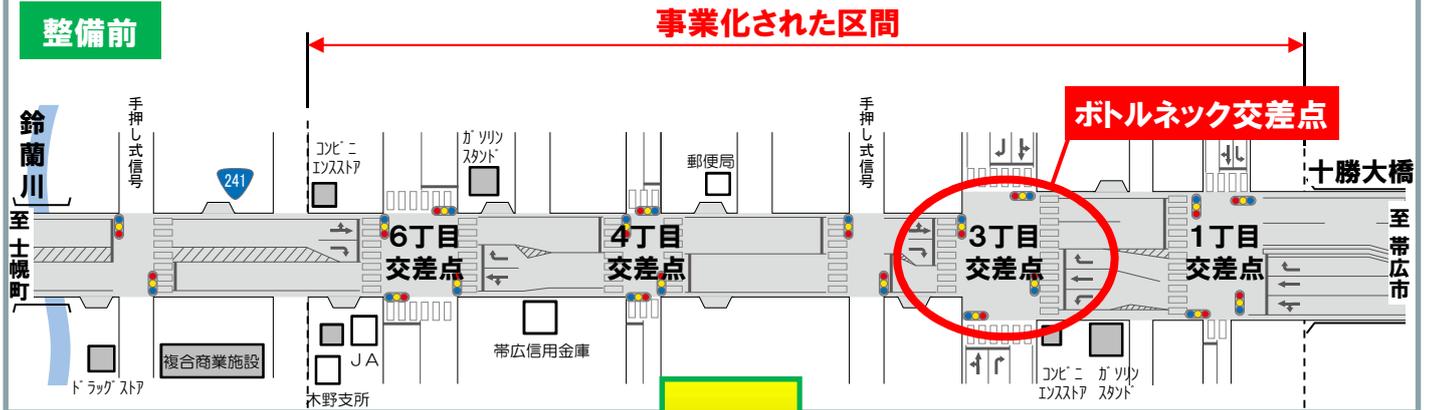
《すべり止め・カラー舗装、路面標示、右折レーン》



国道236号 帯広市大通南11丁目付近

# ■事業化区間と今後の取り組み

## ◆平成27年4月に事業化された区間



## ◆今後の取り組みについて

- H29年4月以降、木野1丁目～3丁目から順次、工事開始予定です。
- 路上工事の縮減を図るため、工事の集中化や特定日の工事抑制などの取り組みを行っていきます。
- 工事期間中も、音更大通周辺の生活道路も含めて交通状況をモニタリングしていきます。

## ■参加者からの主な意見

交通状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十勝大橋から3丁目まで車線減少区間で、依然として右折車線を直進する車を見かける。これらは「帯広以外」ナンバーの車が非常に多いように感じる。不慣れなドライバーにもわかりやすい案内等の早急な対策が必要。</li> <li>・危険回避のためゼブラゾーン利用に慣れてきた車両が増えた。12丁目の大型店付近で混雑していることがあるが、このような車両が増えれば混雑は起きないと感じる。</li> </ul>	
今後の対策等について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事中は並行する生活道路を利用する車両が多くなる可能性があるため、その使い方をモニタリングし、必要な安全対策を行う必要がある。</li> <li>・実施中の工事内容や進捗状況については、懇談会メンバーを含めて利用者の皆様に周知しながら進めていくことが重要。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラー舗装や路面標示は積雪時は見えなくなるので、除雪など冬期路面管理の徹底が重要。</li> <li>・自転車利用者に対して、安全対策に着目していく必要がある。</li> <li>・生活道路を利用していた車両を、今回の整備で国道へ転換させるには、ソフト対策等を実施し、その周知・啓蒙が必要である。</li> </ul>	

音更大通の『より利用しやすく安全な道に』の実現に向けた取り組みは、課題解決に向け「改善策の実施」「改善効果の検証」「課題の再確認」を積み重ね、今後も皆様との意見交換を継続していきます。

## ■ご意見・お問い合わせ先

【事務局】音更町 建設水道部都市計画課 TEL:0155-42-2111 FAX:0155-42-2142  
 北海道開発局帯広開発建設部 道路計画課 TEL:0155-24-4106 FAX:0155-22-4294